

令和4年

新春記念講演会

「トラクタ事故を防止するために」

2022年

— 一事故の特徴と安全対策の提言 —

1月25日

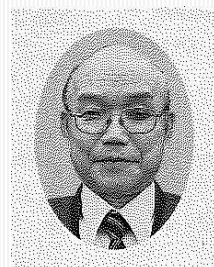


15:00-16:00

WEBセミナー CISCO Web Meeting

主催: 一般社団法人 北海道農業機械工業会

講師 : JA富山厚生連 健康福祉課 アドバイザー
富山県農村医学研究所主任研究員(高岡厚生連病院)



大浦 栄次(おおうら えいじ) 氏

1949年富山県南砺市生まれ。

昭和45年開始された富山県農村医学会による農作業事故の臨床事例調査を昭和54年から引き継ぎ、個別事故事例の対面詳細調査を実施、2,300件あまりの事故の様態分析により、普遍的に起こる事故様態とリスクの大きさを解明。

長年にわたる健康管理や農作業事故防止に関する数々の研究業績、農村医学への貢献が高く評価され、2021年度農村医学会賞を受賞。

農林水産省の主催で今年5回実施された農作業安全検討会の検討委員でもあり、会議の席ではいつも歯切れのよい発言でトラクタ公道走行時の回転灯設置の必要性を述べられるなど、農作業事故防止の第一線で活躍中。

水稻1ha, そば25a, 野菜25aを栽培する兼業農家でもある

アジェンダ

- 人はエラーを起こす
- トラクタ事故の詳細調査と事故様態分析から見える安全対策のポイント
- トラクタ事故の具体的安全対策の提言

【お申込み・お問合せ】

E-mail: hamatake@hokunoko.jp 北農工 (竹中)あて

*招待メールを送信させていただきますので

Eメールに氏名・所属を記入し1月21日(金)までにお申し込みください。

お問い合わせは TEL:011-251-7743 まで